

1、開催日時 : 平成23年2月10日 15:00~17:00

1、開催場所 : 檜山地区コミュニティセンター

1、技師会理事数 25名

参加理事

阿部毅、遠藤正志、宮野勇徳、三浦徹、奈良悦子、市川聡、佐藤義暢、貝田奈津子
熊谷優子、齋藤敦、田中喜美子、伊藤晃、武田亮、高橋和則

欠席 (○委任状提出者)

○佐藤寛、○藤田秀文、○川上登、平澤裕之、○高山憲男、○安部真理子
○高橋一彦、○高橋稔、金子栄一、○木内優子、村岡利生

参加理事14名、委任状提出理事8名、計22名で総理事の過半数を超えており、今回の
理事会は成立した。

1、書記 : 熊谷 優子 (中央支部担当)

1、議事録署名人 : 宮野勇徳、田中喜美子

1、議事内容 : 阿部会長が議長となり、資料に沿って各担当者より内容の説明を受けながら審議
された。以下に審議内容・決定事項を示す。

議 事 議長 阿部毅会長

I 会長挨拶

この寒い中、又皆様ご多忙中の所お集まり頂きましてありがとうございます。

両副会長が各施設での重要会議のため欠席となっておりますが、よろしくお願ひします。

各支部で大雪の被害に遭われた会員がおられましたら、技師会事務所に御一報いただければと
思います。

II 前回理事会議事録の確認

平成22年度第2回理事会 平成22年12月22日 16:00~17:30

特に異論なく確認された

III 議事

議長 : 阿部毅会長

書記 : 中央 : 熊谷優子、県北、県南、由利の各支部順

議事録署名人 : 宮野勇徳、田中喜美子

IV 議題 議長 : 阿部毅会長

- 1) 平成22年度第2回通常総会について ー宮野事務局長ー

期日 平成23年3月27日(日) 12:00~

講演1 精度保証事業について

講演2 未定 一般公開講演につき、3月第一週まで募集する

少数検査室の会員が日曜日が参加しやすいという意見があり、日曜開催とした

- 2) 平成23年度事業計画(案)について ー阿部会長

今回の理事会開催が時期的に早く総会提出の議案書ができていないため、前回の議案書に沿ってご説明申しあげたい

1. 方針 変更なし

2. 通常総会 (平成23年度2回開催)

第1回 期日 平成23年5月28日(土) 会場 ルポールみずほ(予定)

第2回 期日 平成24年3月17日(土) 会場 ジョイナス(予定)

3. 事業

(1) 出版事業 秋田県臨床検査技師会会報「秋臨技だより」No85,86号を春と秋に発行

(2) 広報事業 ホームページの充実とピンクリボンキャンペーンなどの啓発事業に共催する

(3) 啓発普及事業

① 第25回健康と臨床検査展 平成23年11月13日(日) 会場 アルヴェ

② 第35回秋田県医学検査学会 平成23年10月22日(土) 会場 横手セントラルホテル 担当 県南支部

4. 講演会事業

(1) 平成23年度秋田県生活習慣病検診従事者講習会 年2回開催

(2) 生涯教育研修会に少数職場交流会を含めて考える方向

5. 福利厚生事業

6. 精度保証事業

7. 検査研修会事業 申請があり次第登録し、支部活動も総会までに決定したものを議案書に掲載する予定である

8. 東北臨床検査技師会関係

平成23年度東北臨床検査技師会生理機能検査部門研修会

平成23年7月9日(土)~10日(日) 秋田市

平成23年度東北臨床検査技師会第1回代表者会議・地区連絡協議会

平成23年10月12日(金) 山形市

平成23年度東北臨床検査技師会事務局長会議

平成23年11月25日(金) 秋田市

9. 社団法人日本臨床衛生検査技師会関係

第60回日本医学検査学会 平成23年6月4日(土)～5日(日)

東京国際フォーラム 長野県担当

10. 備品の補充

- * 所用資金、資金計画については会計士にお願いしている
- * その他23年度の企画提案はないか?
- * 理事会から総会の間決定事項が出た場合、随時理事会を開催することをご理解頂きたい

3) 収支予算(案)について

収入の部 ー高橋理事ー

現在の日本臨床衛生検査技師会会員登録数が、前年の八割の為その数で予算を立てている
会費収入78万減、賛助会員3社減、精度保証事業新設、日臨技助成金の名称変更

ー阿部会長ー

会費納入方法を変更していない会員が二割もいる、個人宛に事務局から通知はさすが声かけもしてもらいたい

会費が減って技師会活動に影響が出ないようにしていきたい

支出の部 ー田中理事ー

収入の減少を反映し、大幅に支出も削減を余儀なくされている

事業費は余り調整できないため、管理費を見直した

ー阿部会長ー

平成23年度予算は大変厳しい状況だが公益法人取得申請の為、事業計画及び予算案を秋田県に提出する要素があり事業比率を60%に乗せて出したい

ー伊藤理事ー

秋臨技のホームページが現在は、技師会会員向けの情報に偏っているので一般県民が見ても臨床検査とは、臨床検査技師とは、など理解を深めるホームページにしていったらどうだろうか?

ー阿部会長ー

今までは、伊藤良子さん一人に頑張ってもらっていたが、今年ホームページ委員会を立ち上げ活動を始めた所であるので、次年度は力を入れて努力して行きたい

平成21年度の秋田県の法人監査でも公益性の高いホームページとして充実するようにと指摘されている

4) その他

〈役員改正について〉

平成23、24年度役員改正のため、役員推薦委員会が平成23年2月9日15:00～秋田市さとみ温泉で開かれた

県北 能代山本医師会病院 藤田正広

県北 かづの厚生病院 高橋茂雄
由利 由利組合総合病院 佐藤和美
中央 脳血管研究センター 伊藤功
中央 児桜検査センター 小笠原彰
中央 秋田大学付属病院 藤田美好 *委員長
県南 仙北組合総合病院 須田公治
県南 厚生連平鹿総合病院 照井金伸

この八名で新役員の検討に入り、3月27日の総会で新役員が発表される事となる
—阿部会長—

役員推薦にあたり三つだけお願いをした

1. 秋田県技師会の目的に沿って組織強化、発展できる人
2. 技師会事業などに熱意を持って共同できる人
3. 実情に合わせて技師会事業や会議などにきちんと参加できる人

〈名誉会員推薦の件〉

—阿部会長—

元秋田県臨床検査技師会会長、秋田市立病院菊地一正さんが3月で定年退職予定である
名誉会員としてこれからも技師会に力をお貸しいただきたい
理事会で承認されたため、総会で会員に提案する

〈検査技師会会員登録の件〉

—阿部会長—

現在のところ会員登録は五百名しかおらず、二割が未登録である
脱会する意志はなくても手続きを忘れていないか、今一度理事にお願いしたい

—田中理事—

新年度各施設に採用された新人が会員登録の仕方がわかりやすいように、技師会ホームページ
に掲載したり所属長宛の文書を出したりするのはどうだろうか

—遠藤副会長—

未登録者の名簿は見ることは可能か

—阿部会長—

リストはあるので、個人通知する予定である

—宮野事務局長—

約100名が未登録であり、継続しない意志を伝えてきた方もいるが年度一杯でやめて頂きたい
ので届出のタイムラグがある事を承知してもらいたい

—阿部会長—

引き落としは第1回目2月28日、残高不足の場合第2回目3月28日である

日臨技も会費納入案内を出すといっているがいつになるかわからない

超音波、輸血、細胞診などの認定免許の学会に入っている方の負担は確かに大きいと思う

しかし、臨床検査技師という資格のもとで認定技師が認められたことを忘れずにいて欲しい
看護師も看護協会と各認定看護師学会に両方入っているのが普通である

医療従事者としての意識改革が必要な時代になってきたと感じる

昨年から今年にかけて、研修会の成果なのか少数検査室の技師達が「お互いの情報交換をしたい」と三名程技師会に新たに入会した

皆さんの期待に応えられる様に技師会事業を更に充実させていきたい

－佐藤理事－

県学会の持ち回りについて、県北はきびしい状況にある

－阿部会長－

以前は秋田市で開催していたが、「会場に近い会員と遠い会員の格差がある」、「遠い地区の会員も参加したいのに秋田市まではちょっと行けない」との意見から、20年度の理事会で持ち回り学会で良いか検討した経緯がある

「順番に関しては考慮して欲しい」という意見があり、中央→県南→県北→由利の順番が決まり運用している

再度検討の余地があれば、再考する

－佐藤理事－

県北で役員改正にあたり、学会があるとなると限られた人数で、なれない運営に不安も大きく開催が危ぶまれる

－遠藤副会長－

一回りしてから検討し、その時今の回り方に変更したので、開催済みの地区と差がないようにもう一回回ってから考え直すか？県北支部でもう一度話し合いをしてもらいたい

－阿部会長－

学会開催の意味は役員だけで大成功する事ではない、会員が力を合わせて作りあげ結果が成功であれば尚よしで、しかしどうしても開催が無理であれば考え直す事もあると思う

－市川理事－

県北地区の支部交付金について

－田中理事－

事業計画書は事務局管理となるので、交付金請求書を会計に出してもらいたい

以上

社団法人 秋田県臨床検査技師会

議事録署名人 宮野 勇徳 (印)

議事録署名人 田中 喜美子 (印)